高瀬蔵

告知

今年もボジョレ・パーティ開催します！

季節は巡り、もうすぐやってきます“ボジョレ・ヌーボー”。
11 月 16 日（金）午後７時開宴です。
今年は当日会場で飲み物＆おつまみチケット（100 円券 10 枚綴り）を販売します。
そんなには飲めないけど、ちょっと行ってみたい、という方にもお勧めです。ステージはあの素敵なベリーダンサーも登場！
皆様のお越しをお待ちしています。

恒例のアートin高瀬蔵彫刻展は10周年を迎えます！

崇城大学芸術学部・勝野研究室のご協力により毎年開催している彫刻展。今回で 10 周年という記念すべき展覧会となります。現在の学生さんや卒業生の作品展示はもちろんのこと、過去の展覧会の様子もお伝えしたいと考えています。歴史を感じる重厚な蔵の雰囲気と、若い感性のアート作品の融合にご期待ください！

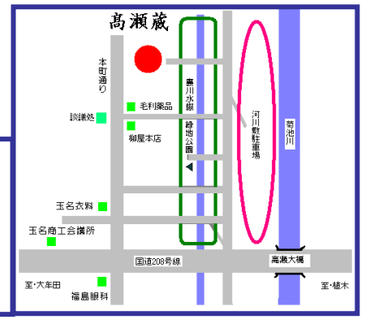
開催日時：11 月 25(日)～12 月 9 日(日)
10:00～19:00（最終日 15:00close）
入場無料

会費納入のお願い

当法人運営につきましては、日頃よりご協力を賜り感謝申し上げます。平成 30 年度の会費のお支払いがお済でない方は、高瀬蔵受付にて納入頂きますようお願いします。　（受付事務局）

高瀬蔵

NPO 法人 高瀬蔵
熊本県玉名市高瀬 155-1（〒865-0025）
TEL・FAX　0968-72-2480
E-MAIL　takasegura@aria.ocn.ne.jp
URL http://www.tamana-cci.or.jp/NPO/indexf.html
開館時間　10:00～24:00(イベント開始時間により変更あり)



高瀬蔵

高瀬！くらしの文化継承と創造拠点

NPO 法人高瀬蔵（平成 30 年 10 月 1 日発行）
会報　Vol.５１

◆◆◆　実りの秋　◆◆◆

夏休みこどもワークショップ！『さかなと水のものがたり』

作品と一緒にみんなで記念撮影！

夏休みこどもワークショップ「さかなと水のものがたり」を開催しました！
夏休みも残り少なになった８月１９日、創作意欲満々？の子供たちが高瀬蔵に集いました。毎年、彫刻展で出展していただいている崇城大芸術学部卒の東耕平さんのご指導で思い思いの生き物を創りました。

３歳から８歳までの子供たちでしたが、材料はなんと新聞紙、セロテープ、折り紙、ボンドの４つだけで作ることができ、格安で安全でどこででも、できる工作で子供たちはもちろん大人もつい真剣になってしまうほどでした。１時間も時間を延長してしまったものの皆さん満足げに作品を手にして記念写真に納まることができました。　（商店会イベント部会）

高瀬蔵

暑気払いに、高瀬蔵納涼ビールまつりを開催しました！

一昨年の熊本地震で被害を受けた高瀬蔵の修復祝いを兼ねて始めた「高瀬蔵納涼ビールまつり」。
早いもので３回目となる今年は、８月２４日に開催しました。美味しい生ビールと素敵なハワイアン・フラでみなさんご満悦。
恒例の利き酒ならぬ利き酒ビールも盛り上がりました。
ご来場いただいた皆さん、暑気払いはできましたか?

（商店会イベント部会）

高瀬界隈巷間噺第７話
「高瀬の歴史四方山話」と藩邸跡・武家屋敷の見学

９月２２日（土）、玉名遺産を活かす会との共催で高瀬界隈巷間噺第７話『高瀬の歴史四方山話』を開催しました。７月の大雨で延期になりましたが、今度は天気にも恵まれ多くの方にご参加いただきました。
大森道生さんの「まぼろしの高瀬絞り木綿」は、江戸時代初めの書物『毛吹草』に始まりとの記述がある「高瀬絞り木綿」が、本当に日本最古なのか、戦国時代の高瀬を取り巻く時代背景から説き起こしてのお話でした。
佐藤夕香さんの「高瀬藩と最後の武家屋敷」は、肥後新田藩から高瀬藩となり、２年ほどで終焉を迎えた藩の歴史から、高瀬藩がもたらした文化と、輩出した人材に話が及びました。お話の後は、藩邸が置かれた当時の地割りがそのまま残る岩崎へ向かい、佐藤さんの案内で高瀬藩邸跡と武家屋敷を見学しました。最後の武家屋敷となったＫ邸は、熊本地震に伴う文化財ドクターによる調査で確認されました。高瀬藩の存在を今に伝える貴重な遺産として、残し伝えていきたいものです。

高瀬界隈巷間噺第８話
菊池川の宝探し～生きもの観察と土器ひろいを楽しもう！

９月９日（日）、高瀬界隈巷間噺第８話『菊池川の宝探し～生きもの観察と土器ひろいを楽しもう！』を開催しました。第１部ではホールで、昨年もお話をしてもらった酒井奈美さんによる菊池川の生き物や、人と川の関わりの話、また市文化課職員菊池直樹さんには歴史や地形の話、土器の見つけ方などの話をしてもらいました。
その後生きもの観察と土器ひろいを行う予定でしたが、雨による増水のため菊池川の河原に出ることができませんでした。代わりに河川敷で、事前に準備した河原で拾った土器の解説や、水槽での生き物の観察会を行いました。まだまだ知らない菊池川のことを、たくさん学ぶことができました。菊池川にはたくさんの種類の生き物がいますが、高瀬界隈ではあたり前にみかけるベンケイガニやトビハゼの絶滅が心配されているということです。子どもも大人も楽しい時間を過ごすことができました。

（文化部会）